

お客様と環境に優しい工法 たけのこモール工法



1. はじめに

「たけのこモール」工法は、

- ①ガス分野での老朽管（白ガス管;亜鉛メッキ鋼管）
取り替え及びプロパンガス（ボンベ供給）から都市
ガスへの転換工事
- ②水道分野での鉛給水管の取り替え及び給水管の新設
工事
- ③通信分野での地中ケーブル管の構内（宅地）引き込
み管の新設工事

を対象に開発した機械です（図－1）。

このような現場では、側溝、擁壁、塀、庭木、既設管などの下越しが必要、あるいは民地内の掘削作業が困難な場合が多く、埋設工事を妨げる要因となっています。

また、道路横断では工事中的車両通行の確保が問題となります。

これらの課題を解決すべく開発されたのが到達ピット不要の工法であり、

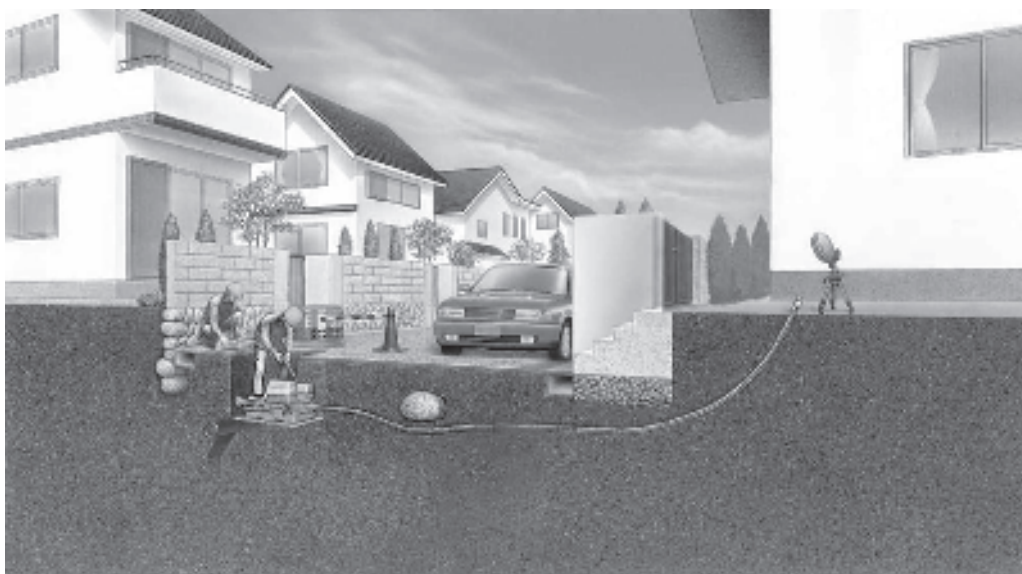
- ①小さく曲がる（最小半径2.5m）機能
- ②高い制御と到達精度（12m先で±0.2m）

を主な特長としている。

「たけのこモール」は1998年3月に販売を開始し、施工実績は北海道の留萌市から南九州の鹿児島市まで全国で8,000件を越えています。

また、昨年1年間で最も施工件数が多かった地区は、静岡ガス株式会社の供給エリアで305件です。（ガスエネルギー新聞 2008年1月16日号より）

以下、施工事例を中心に工法紹介を行います。



図－1 工法概念図